ま4たちは

介護保険制度をあきらめなり!

# ケアを真ん中に 据えた社会の実現を

今こそ制度創設時の理念に立ち返り、一人ひとりの尊厳と自己決定、 ケアする歓び、市民主体の地域づくりを高めるものへ転換を

10.26 (1) 13:00-16:00

会場: ワーカース"コープ本部の会議室&オンライン

(東京都豊島区東池袋1-44-3池袋ISPタマビル8階

# プログラム

- 基調提起 田中 羊子(労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団特別相談役)
- 講 演 炭谷 茂(恩賜財団済生会 理事長)

「介護保険制度の課題と改革方向

- 持続可能性のあるインクルーシブな介護保険制度へー」
- パネルディスカッション

「住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい」 ~この願いをどうしたら実現できるのか~

パネリスト:池田 誠一(NHK解説委員)

▶介護保険制度の根底が揺らぐ今、今後のあり方は?私たちにできることは?

: ケアの現場からの発信

▶私にとってのケアの魅力

▶ 介護保険制度に思うこと

▶ 地域と共に私たちにできること

▶ ケアと協同労働の可能性

コーディネーター: 澤登 久雄

コメンテーター: 斉藤 弥生(大阪大学大学院教授)

チラシ下部の二次元コードより申込フォームにアクセスの うえ、必要事項を入力し申込み手続きをお願いします。

主催: 労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団

共催:一般社団法人日本社会連帯機構/守ろう!介護保険制度・市民の会

後援:日本労働者協同組合連合会









# 開催趣旨

介護保険制度は今、大きな岐路に立っています。3年に1度の制度改正の度に、負担増・給付カットの見直しが繰り返され、2023年の訪問介護の報酬引き下げ以降、介護事業所の相次ぐ倒産、介護人材不足はいっそう深刻さを増しています。地域によってはケアプランの作成や訪問介護のサービスが受けられないなど、"介護崩壊"がすでに始まっています。

普遍主義(いつでもどこでも誰もが必要なサービスを受けられる)、高齢者の尊厳の保守と自己決定権の尊重、在宅重視と地域分権を掲げた制度創設時の理念はどこへいったのでしょう。

「住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし続けたい」。私たちはこの願いを決してあきらめない。 そのために介護保険制度はどうあったらいいのか、この仕事に誇りと喜びを持って働き続けられるような ケアワーカーの待遇の抜本的な改善、そして市民自身が力を合わせ、つながりや支え合いのある地域をど うつくっていくのか。そこに労働者協同組合法の成立、協同労働の広がりはどんな可能性を拓くのか。

一人ひとりが胸にある思いを言葉にし、私たちに今できることを一緒に考えませんか。

皆さんの参加を心から呼びかけます。

# 登壇者紹介

### ■講演



炭谷 茂 恩賜財団済生会理事長 【略歴】

東京大学法学部卒業、厚生省 (当時)入省。国立病院部長、 社会・援護局長、環境省地

球環境局長、総合環境政策局長、官房局長を経て、2003年7月環境事務次官に就任。2006年9月退任。現在は恩賜財団済生会理事長、日本障害者リハビリテーション協会会長、中国残留孤児援護基金理事長、地球・人間環境フォーラム理事長、人権文化を育てる会代表世話人、環境福祉学会会長等。

# ■コメンテーター



斉藤 弥生

大阪大学大学院人間学科研究科 教授/放送大学 客員教授【略歷】

学習院大学法学部政治学科卒業、財団法人松下政経塾研究員(1988-1993)、 大阪外国語大学外国語学部地域文化学科ヨーロッパ II 講座(現代スウェーデン社会研究)助手/講師/助教授(1993-2000)、大阪大学人間科学部助教授/准教授(2000-2013)

【主な著書】1994年『体験ルポ日本の高齢者福祉』(共著、岩波新書)、2014年『スウェーデンにみる高齢者介護の供給と編成』(単著、大阪大学出版会)、2018年『市場化のなかの北欧諸国と日本の介護』(共編著、大阪大学出版会)、2023年『コ・プロダクションの理論と実践―参加型福祉・医療の可能性』(共著、大阪大学出版会)

# お申込み

下記のURLか右の二次元コードより 申込みフォームにアクセスのうえ、 必要事項を入力し申込み手続きをお 願いします。



https://forms.gle/Edz5nARzMnb7bAL38

# お問合せ

労働者協同組合

ワーカーズコープ・センター事業団

TEL: 03-6907-8032 FAX: 03-6907-8031 E-mail: j-suishin@roukyou.gr.jp



池田 誠一 NHK解説委員 【略歴】

NHK解説委員(医療・介護・ 福祉・年金・社会保障担当) 1998年入局。社会部記者とし

て厚生労働省を担当、介護保険制度の取材や、地縁・血縁など人のつながりが薄れゆく「無縁社会」をテーマにした取材に関わる。その後、在宅医療や看取りなど「人生の最期」の現場に密着取材し番組・ニュースを発信。現在は解説委員として、主に人生後半の生き方・逝き方をはじめ社会保障全般の取材・解説に携わる。

# 会場案内

